

## 第2回湯沢市部活動協議会記録

R 6 . 11 . 21 (木)

### 1 開 会

#### 2 高橋会長あいさつ

- ・この9月から、陸上競技、剣道、柔道の地域クラブがスタートした。
- ・先日、他の5競技の方々（湯沢市スポーツ協会所属）にもきていただき、ご意見を伺った。それぞれ、状況が違うと思われるので、種目ごとに動いていただければと思う。
- ・両面

### 3 協 議

(1) 3競技の地域クラブの進捗状況について（説明）

(2) 令和7年度の地域移行計画について

委 員：来年度、本校に入学予定の6年生の児童について。本校に設置していない学校部活動を希望している。地域クラブとして実際に活動するのは総体以降なので、それまでその競技活動を行えないことになる。いわゆる、空白期間が生まれるので、そのことへの弾力的な対応をお願いしたい。

事 務 局：地域移行だけでなく、子どもの在籍の問題も関わってくるので、相談・検討して後日お伝えする。

委 員：令和8年度、平日・休日共に移行した場合。市外からの入部希望者についての対応を伺いたい。

事 務 局：柔軟に対応していくことになるかと思うが、市町村を越えることになるので相談・検討して後日お伝えする。

委 員：「休日」の捉え方について。「祝日」はどうなるのか。さらに、資料に「休日」と「土・日」が混在しているので分かりづらいのではないかと。

事 務 局：「休日」は「土・日」、したがって祝日は平日扱い。分かりやすい表記にする。

委 員：3競技が先行して行われているが、他の競技と同じように休日・平日共に移行するのは8年度になるのか。それとも、前倒して7年度から平日も先駆けて行う予定はあるのか。

事務局：令和7年度は、あくまでも「休日の地域移行」を想定している。仮に、様々な条件が揃えば、前倒しもあるかもしれないが、そうなった場合は、謝金のことなど課題が発生するかと思う。

委員：令和8年度からは「平日の活動も学校で行わないことを目指す」ということでしたが、どうしても実施できない場合も想定されているとすれば、できないことを周知するタイムリミットについても検討してほしい。

事務局：第3回部活動協議会  
(R7.2.28開催  
の予定)には、提  
案し、検討してい  
きたいと思う。



### (3)運動部活動としての地域移行に係る協議

現在実施されている3競技(陸上競技、剣道、柔道)に見られる課題に対する意見

委員：令和8年度の公費の投入について伺いたい。

事務局：休日・平日共に地域クラブとなった場合は、原則公費の投入は計画していない。しかし、人数の多いクラブとそうでないクラブが発生することになるから、全く同じように考えることはできないと思う。

委員：令和8年度は完全移行ということのようだが、地域性もあるので、どのようなビジョンをもっているのか。さらに、今現在、中学校で活動している競技以外の地域クラブの受け皿はどうなっているか。

事務局：まずは、現在行っている競技を継続することができること、大会に参加できることを最優先としている。平日と休日、別々の競技を行うことも可能であることは伝えている。子どもたちの選択肢を増やしたい気持ちはあるが、現在、そこまで計画できていない。また、練習(活動)するために、6中学校から集まってきて、一緒に活動することへの難しさを感じている。

事務局：現在3つの地域クラブを立ち上げているが、子どもたちの思いは一様でないことがわかった。「実力をつけたい、勝ちたい、強くなりたい」と思っている子どもたち、「仲間と楽しみたい、そのスポーツ自体を楽しみたい」と思っている子どもたちもいる。それをすべて賄うことは難しい。

- 委員：令和8年度完全移行ということのようだが、そのイメージが見えなかった。気軽に楽しみたいという子どものニーズの受け皿について確認したかった。
- 委員：先行している3競技について、今のままで平日の活動も可能なのか。見通しはどうか。また、指導者のライセンス料が受益者負担となると負担がかかるのではいか。
- 委員：バスケットボール協会から先生たちにアンケートを取ることにした。運営主体については、スポーツ協会ですべて行う方法もあるが、競技団体で行う形もあるのではいか。
- 事務局：運営主体となっていていただくには、満たさなければならない要件が多く、したがってスポーツ協会に依頼した。ある競技団体が運営主体と指導者の両方を担っていただけるのであれば有難い。
- 委員：先行3競技の動きを見ながら、各競技団体で運営主体、指導者という形もあるのではないか。
- 委員：指導ライセンスや育成方法など種目ごとに違っている。各団体で運営主体と協議しながら進めていく必要がある。教員が兼職兼業しても、ライセンスが必要な競技があるので、もらさず情報提供していく必要がある。
- 委員：地域の子どもは地域で育てるという意識をもっと広げる必要がある。みんなで育てていこうとする機運を盛り上げていきたい。県保健体育課・米沢谷さんの講演で「気楽に楽しめる」ことを望んでいる子どもが多いことがわかった。さらに、ライセンスという点から見ても受け皿としてのスポーツ少年団ということもある。
- 委員：受益者負担については、競技によって差があるのではないか。新潟県村上市の「希楽々」では、参加するためのチケットがあり、参加する度にそれで支払うということになっていたようだが。
- 事務局：なかなか難しい問題だと思う。子どもや保護者に安心感を与えることは大切である。競技によって差は出てくると思うが、その差が大きくなる工夫が必要かと思う。  
中学校の校長先生方に伺いたい。3競技が地域移行している。来年の夏の総体に学校単位で出場するとした場合、休日（土・日）も学校単位で活動したい（練習試合などに臨みたい）ということがあるか。

委員：地域クラブの指導者との共通理解が必要。現在の3競技は個人にかかわる競技なので、学校として活動することは必要無いのではないかな。

事務局：現在の2年生にとっては、最後の大会となるので、子どもの目線で考えた場合、柔軟に対応しなければならないと思っている。



委員：休日に学校部活動として練習や試合をしないまま、総体を迎えるのはどうかと思う。

委員：先行3競技は個人種目が多い。線引きしなくてもよいのではないかな。5競技の関係者が集まって協議できたことは良かった。バスケットボールで考えると、10年先、本市のチーム数は3～4チーム必要と考えている。そこから、ソフトランディングを行えばいいのではないかな。競技人口によって指導者の数が変わる。謝金に軽重をつける必要があるのではないかな。

委員：ハート・オブ・ゴールドでは、雄勝中学校の部活動が行われない火曜日と木曜日にの午後7時から活動している。報酬は1年間2万円、部員の年会費は5000円。先生方が、人事異動などで移動すると、現在の体制で継続することには大変である。教えた先生もいるので、学校で部活動を行ってもいいのではないかな。やれるのではないかな。

委員：本県で指導者は各競技でどれくらいいるのか、条件を提示して協力してもらう方向で検討してみてはどうか。

委員：本県では指導者登録システムがある。本市の中学校の指導を秋田市の方が行うとなった場合、平日のことを考えるとなかなか現実的ではないと思う

委員：土・日曜日に開催される試合や大会を中心に指導してもらうという形もあるのではないかな。メインの方とそうでない方と分けるという方法もあるのではないかな。

事務局：実際にあの先生、あの指導者の方がいるので、そのクラブで活動したいと思う生徒がいるかもしれない。

委員：先行3競技の現状と課題を踏まえて、修正しながら進めていくしかないのではないかな。

委員：卓球クラブといことを考えると3つ、4つのクラブにするとなると部員は充足できないことになる。

委員：できれば令和8年度はこのような形になるということを提示してもらえればいい。子どもたちの思いや願いを実現できるようなスポーツ環境を作っていくことが私たちの役目ではないか。例えば、ある種目に関わるのが月・火曜日、そして別の種目（文化活動でもいい）を行うのが水・木・土曜日など、子どもたちが選べる地域移行であればいいなと思う。

委員：スポーツ協会には他にもたくさん加盟団体がある。まだ、20団体もあるので、ゆくゆくはそこまでひろがってくれればいいなと思う。

委員：1つの種目だけでなく、複数の競技に取り組んで適性を見極めるという湯沢スタイルというものができればいいのではないかなと思う。指導者の発掘については、アンケート（意向調査）を行うことがいいのではないかなと思う。例えば「ア：指導できる・・・エ：指導に興味なく協力できない」などの項目を作っておいて、それに答えてもらうなどしながら、指導者を発掘していくことが有効なのではないかなと思う。

委員：一人の保護者という立場で参加させてもらっている。皆さんが子どものことを考えて協議している雰囲気が伝わってくる。子どもの気持ちがワクワクするような形で進んでいくようになればいいなと思っている。

委員：先日5競技に関わる協会・連盟の方々に来ていただいて協議した。やはり、指導者不足という課題がでた。指導者をやりたくないということより、その競技を選手として続けたいという思いの方が強いこともあった。その際に、行政の支援として何が一番適当なのか考えていかなければならないと思う。5競技について、休日の地域移行一生懸命取り組んでいかなければならないと思う。本日、ある委員が話されていたが、地域が一体となって取り組んでいかなければならないと思う。

委員の皆様から、様々な角度からお話しをいただいたこと、そしていくつかの課題に対して前向きな解決方法を提示していただきました。  
ありがとうございました。

#### 4 その他

- ・次回は、2月28日（金）午後3時の開催を予定している。

#### 7 閉会